

I will...

I will make my dream come true with the IRON WILL.

夢の実現に向けて「鉄の意志」を持って突き進む



令和2年度 人吉市立第二中学校 学習通信

令和3年2月22日(月) NO.28

土壇場に近づくほど適当ではいけない

1, 2年生は学年最後の定期テストが終わり、修了式まで1ヶ月となりました。3年生は後期選抜まで2週間となり、それぞれ総まとめの時期を迎えました。

「土壇場に近づけば近づくほど、これでいいかというような適当さではいけない。そんなに甘くない。」と棋士の羽生善治さんは言っています。どちらに転ぶか分からない勝負の世界で生きている人は、このように自分を律する言葉を持っており、こんな言葉を日々自分に言い聞かせながら、練習したり、作戦を練ったり、復習をしたりしているのです。テスト前には、授業でも小テストがおこなわれたと思いますが、いい加減に取り組んだ人はいませんか。毎回全力で取り組んでいる人もいます。例えば、小テストの2問をおろそかにしたとして、2問×小テストの回数×9教科を取り組んでいると、理解が不十分な問題が増えていきます。当然毎日の家庭学習も同じです。ある程度の学習量は必要ですが、ページ数を稼ぐことだけが目的になってはいけません。ノートは力をつけるために手段です。自分のノートは力をつけるためのものになっているか、日々振り返っていきましょう。

残された時間は平等です。時間を大事に、1問を大切にこの時期を過ごしましょう。自分への厳しさが、不安やプレッシャーを乗り越える力になります。

考え方の切り替え

○テストが終わったから適当でいいや

→ 1日1日大事に頑張ろう

○これぐらいでいいや

→ もう1回挑戦しよう

○1問ぐらい捨てよう

→ あと1問絶対身に付けよう

○あと5分だからやめよう

→ 残り5分を大事にしよう

○2ページ学習したからもういいや

→ もう1回テストをしてみよう

○明日すればいいや

→ 何が何でも今日やろう

最後まで丁寧に、全力で頑張ろう！